

入院診療計画書 心臓カテーテル検査を受ける（大腿）

&tagPatName&

様

主治医
病棟師長

患者名
担当看護師名

階病棟 号室
退院予定日（ 月 日）

| 日時 | / | / | / | / | / ~ / | |
|--------------------|---|---|---|--|---|----------|
| 経過 | 入院日 | 検査当日（検査前） | 検査当日（検査後） | 検査翌日 | 検査後2日目 | 検査後3～5日目 |
| 達成目標 | 心臓カテーテル検査または風船治療に対して理解でき、心身ともに安定している。 | | 創痛や活動制限に伴う苦痛が最小限でおさまり、皮下血腫等の合併症を起こさない。 | 血腫形成することなく退院できる。 | | |
| 検査 | 必要に応じて検査をします。 血液検査・検尿 心電図・心エコー レントゲン写真  | 検査の順番については、前日の夕方にお知らせします。 | 心電図モニターをつけます。 | 検査後の結果を見て心電図モニターを継続するか医師の指示が出ます。 検査の結果で退院が決定します。 | | |
| 処置 | 左右の足の付け根を除毛します。 | 足の動脈が触れる場所に印を付けます。 ヘアキャップをかぶり、検査着に着替えます。検査に行く時は、義歯・ヘアピン・時計・眼鏡・指輪など身に付けているものは外して下さい。 | カテーテルを入れた場所から出血しないように、圧迫する道具を用いて圧迫をします。痛みや痺れ、気分が悪いときは、ナースコールを押してお知らせ下さい。 | 朝、カテーテルを入れた部位から出血がないか確認をします。 | カテーテルを入れた部位に貼ってあるテープは、お風呂に入るときに剥がして下さい。 | |
| 点滴 | | 指示に従い、検査前に点滴を開始します。  | 検査時に使用した造影剤を尿中に排泄するため、点滴を継続します。 | 点滴は、検査後の結果を見て医師の指示が出ます。 | | |
| 薬・内服 | 内服中のお薬はすべて確認します。 持参されたお薬は看護師にお渡し下さい。  | 検査当日は、内服薬は看護師が持ってくるので、その時に服用して下さい。 ※持参薬に加えて抗生剤の服用が3日間あります。 | カテーテル検査の結果で新しいお薬が開始になることがあります。 | | | |
| 安静度 | 検査前まで制限はありません。 | | カテーテルを入れた側の足の安静を保つ為、両方とも足は動かさせません。 | 病状に合わせて、安静度をお伝えします。 | | |
| 食事 | ご希望に応じて栄養指導の日程を調整します。 | 午前中の検査の場合は、朝食を摂取せずに検査に行きます。 午後からの検査の場合は、昼食を摂取せずに検査に行きます。 | 検査後は造影剤を排泄する為に水分の摂取を心掛けて下さい。 食事は帰室して約2時間後に摂取することができます。 食事を摂取するときに体位の指示がありますのでお伝えします。  | | | |
| 排泄 | 便秘の方は、お知らせ下さい。 | 検査の前に尿管を入れます。 | 歩いてトイレに行くことはできません。 尿管は入れたままになります。お通じも寝たままになりますので排便時はナースコールでお知らせ下さい。 | 尿管が抜けたらトイレで排泄できます。尿が出にくい場合や痛みがある場合、血液が混ざっている場合はお知らせ下さい。 | | |
| 清潔 | 入浴またはシャワーに入ってもらいます。 | | 入浴・シャワーはできません。 汗をかいた時は看護師へお知らせください。 | 温かいタオルで体を拭きます。 お風呂には入れません。  | シャワー浴ができます。 | |
| 患者さんご家族への説明 | 主治医が検査の説明をします。 家族の方も同席願います。 看護師から検査のオリエンテーション、必要物品の説明をします。  | ご家族の方は検査開始前に、病室にお越しください。 又、検査中は病室またはロビーでお待ちください。 | 御家族の方は患者様が検査後帰室し、処置を受けている間は病室の外でお待ち下さい。 | 主治医が検査結果について説明します。 ご家族の方も同席願います。 | 退院後、発熱や穿刺部の痛みが強くなった場合は早めにご連絡下さい。  | |

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、ご相談ください。